

広報 おだわら

ODAWARA PUBLIC INFORMATION

平成6年 11月1日
November 1, 1994 No.638

発行：小田原市役所
〒250小田原市秋葉300番地
毎月1・15日発行
編集：広報広聴課（☎33-1261）



イチ、ニ、サン 力いっぱいがんばるぞ 小田原市子ども会大会

十月十六日(日)、「第四十一回小田原市子ども会大会」が城山陸上競技場で開催されました。

この大会は、子ども会相互の親睦と交流を深めるために毎年行われていきます。会場となった競技場には朝早くから、スポーツの秋の一日を楽しもうと、市内の子ども会の一年生から六年生、約三千人が集まってきました。

子供たちは全員で体操をした後、レクリエーション種目の玉入れや○×クイズを楽しんだり、学区連合子ども会対抗のメデイシングポールやリレー競技で得点を競い合ったりしました。

応援にかけたお父さんやお母さんも、力いっぱい競技する子供たちの姿に、大きな声援をおくっていました。

結果は、豊川学区連合子ども会が優勝、準優勝は矢作学区連合子ども会、三位は早川学区連合子ども会でした。

散策の秋、いよいよ南町に文学館がオープンします。ぜひお立ち寄りください。

読書の秋、図書館がさらに身近になりました。県西地域・2市8町にお住まいの方は、区域内のどの図書館でもご利用できます。市立図書館 福渡淑晃

やまびこ

市職員から
市民のみなさんへのメッセージ

- ページ 主な内容
- ② 図書館の広域利用開始・こんにちはきらめきさん
 - ③ 伝統工芸品月間・びーぶる
 - ④ ⑤ 特集 少年少女オーシャンルーズ
 - ⑥ ⑦ きらめき情報・ホットボイス・市民プラザ
 - ⑧ 小田原文学館開館・新用途地域の提案・市民の声

伝統工芸品月間 ふろしとくに名産あり



豊かな自然条件や生活環境を背景として、薄紙、大製品、長紙、小田原紙、糊物などの名産品が小田原で生まれ、地場産業として根付いている。

●紙製品 起源：平安時代の初期、江戸時代には土製品として名産を上げ、現在は伝統的

●織物、糊物技術による木製品やおちやなど百品目を越える製品がある

●漆製品 起源：江戸時代後期に沖野、越中を原料につくられた。現在ではグッチュ主原料材になっている。独特の風味と品質の良さは有名

●塩干(ひもの) 起源：江戸時代にアジ、カマなどを開きたにした。薄塩による製法は観光客の土産品として喜ばれ、アジ、カマ、イボア、イイカなど年間を通じ大口にすることができる

●種類 和菓子を中心とした多種類の菓子の製造が盛んで、安政年間に関発された黒豆餅、銘菓の甘露梅をはじめ、数々

ぴーぷる

「日本女性会議34わかやま」
小田原市から派遣
石澤 由美子 さん
(蓮正寺在住)



「小さい子供を抱えてどこにも出られない」お母さんたちと一緒に、20代の後半から「わいふ」という啓発グループで学びを続けてきた。「現実が変わらないのだけれど、同じ境遇にある人々と共同体験をするだけで、もの見方が変わる」と話す。

一男五女を育て上げた過程で、多くのものを学んだ。「生命を生む感動は女性だけしか体験できませんよ。子育ては、生きている存在を育てているのだという意識が大切では」と言葉は味わい深い。今まで一番うれしかったのは、風邪をひいて寝込んだ時、湯かじご飯とみそ汁が出てきたことだそう。女性問題は結局、夫婦問題と言いつつ、社会の基盤である家庭を支えている普通の主婦たちと志を同じくして、人のふれあいの輪を広げていきたいというの抱負。

日本女性会議34わかやまの参加報告は、12月1日に市役所で開催する「おだわらおんなの交流会」で行なわれる。

●伝統的である。●漬物の起源：江戸時代に梅干しが市場の副食品として用いられた。小田原梅干しは肉が厚く漬物らしく、柔らかく肉質で小さく、柔らかく非常に喜ばれている。

●長針 起源：竹製直刀(もろこし)が江戸時代中期に造られた。現在は、竹の中程に木、繊維、金、合成樹脂などを用いて、より品質の高い製品の開発に移っている。

●酒 起源：鎌倉時代に庶民に飲まれるようになった。丹次氏の清らかな水で、醸造された。優れた技術、近代的な設備によって醸造され、姉妹の米場(古くは三浦)と、姉の間に合わせた。里工芸推進所(同)に合わせた。里工芸推進所(同)に合わせた。里工芸推進所(同)に合わせた。

伝統工芸フェスティバル

●日時 十月十五日(火) - 十七日(木)
午前九時～午後四時

●場所 県芸術振興所 小田原警察署第二工芸館

●内容 本工芸品の展示と製作デモ、木工細工の説明、漆器(古くは美濃)など、華やかな来場者ご遠慮ください。

●問い合わせ 里工芸推進所(同) ☎4168

市営住宅の入居者を募集

市営住宅(空家)の入居者を募集します。募集のしおりと申込用紙は、十一月一日(火)から、建築課、総合案内、支所、連絡所、駅前、らっことポストで配布します。

●募集戸数 別表のとおり

●別表のとおり、受け付け以降に発生する空家へ入居も、随時ため、受け付けください。

●そのための表に、市営住宅への入居申し込みを、

| 種別 | 住宅名 | 募集戸数 | 入居可能予定日 |
|-----|-----|------|---------|
| 第1種 | 蓮正寺 | 1 | 1 |
| | 山 | 1 | 1 |
| | 山 | 1 | 1 |
| | 山 | 2 | 2 |
| | 山 | 2 | 2 |
| 第2種 | 山 | 1 | 1 |
| | 山 | 1 | 1 |
| | 山 | 1 | 1 |
| | 山 | 1 | 1 |
| | 山 | 1 | 1 |
| 合 計 | 14 | 2 | 16 |

注1 ●市営住宅は募集戸数以上の条件に該当する場合は、募集戸数に引き上げます。

注2 ●募集する市営住宅は、入居希望者による申し込みを、

入居申し込みも一緒に受け付けます。なお今回、空家入居に応募した方で平成五年二月一日までに入居できなかった方は、六月月の募集時に改めて申し込みをください。

●応募資格 ●平成五年十一月十五日以前から市内に住民登録し、引続き続二年以上住み、市税などの納入義務を怠っていない方

●成人の方

●持家の方

●夫婦(納税者も含む)若しくは親子を主体とした家系、または親身(女子十歳、男子六十歳以上)の方、または四年以上の身体障害者など、要件に該当する方であること。なお、親身が申し込みの際は別表申印の住宅に限り募集します。

●基準月収額

●第一種住宅は、十一月五千円を超え、十九万八千円以下(夫婦、子供二人のサラリマン世帯の場合、年収で三万円六千六百円以上四万九千四百円未満)

●第二種住宅は、十一月五千円以下(前出の場合、年収で三万六千六百円未満)の場合、この額は計算は世帯人数や職業などにより異なります。

●募集のしおりを、お問い合わせください。

●申し込みは、十月七日(木)から十月十七日(火)まで、十五日(火)まで、(土)日曜日を除く ●市役所五階建築課で受け付けます。

●受付時間 午前八時三十分から午後五時三十分まで

●本人または家族の方が直接申し込みをしてください。

●郵送では受け付けません。

●必要書類(各一通)

①申込書

②平成五年分の所得内訳証明書

③給付所得者は源泉徴収票または課税証明書

④事業所得者は課税証明書

⑤各種の年金(遺族年金、障害年金は除く)で生活している方は課税証明書、または年金証書と支払通帳の写し

⑥健康保険証の写し

⑦申込書と世帯の住民票

⑧家賃保証書の写し、または建物賃貸借契約書の写し

⑨借約中の申し込みは、仲人の証明または結婚前の証書の写し

⑩その他、市長が必要と認める書類

●公開日時 会場 十一月十八日(月) 午前十時

●市役所大会議室(七階) ☎553

●問い合わせ 建築課 ☎1

入院食費の助成 減額の手続きを

十月一日から、医療機関入院したときの食費の患者負担が変更になりました。次の場合はその食費代、標準負担額の助成や減額を受けられますので、手続きをしてください。

●助成対象者

①重度障害者医療助成を受けている方

②ひとり親家庭等医療助成を受けている方

③申請が必要となる場合(左の場合以外は申請は不要です)

●八八保健法の一部負担金(第二七七)の払い戻しを受けている場合

●医療機関で標準負担金を支払った場合

●申請に必要なもの

①保険証と医療証

②支払った標準負担額が分かる領収証など

③振込先となる預金通帳の口座番号

④印鑑

●受付場所

①重度障害者医療助成を受けている方は、市役所または支所、連絡所

②ひとり親家庭等医療助成を受けている方は、市役所

●減額の手続きについて

●減額の割合(一日当たり)

●減額認定書の申請方法

●必要書類などを添えて医療証に載っている保険者(保険証の発行者に)申請する

●申請に必要のもの

①保険証

②非課税証明書(今年の一月一日以前から市内に住居がある方は必要ありません)

●申請場所

●市役所または支所、連絡所(お急ぎな場合は市役所へ)

●問い合わせ

●国民健康保険の被保険者

●国民年金国民健康保険者

●国民健康保険者

●八八保健法の対象者、重度障害者、ひとり親家庭の医療費助成を受けている方

●保険年金課医療給付係

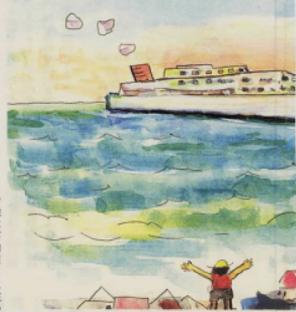
1843

●その他の方(健康保険等)：保険証に載っている保険者

まつ黒に日焼 あの感重



きらめきシンドラッド



あ！ にっぽん丸だ

この絵は市内前川在住の杉崎隆さんの作品。子どもたちを乗せ小田原沖に来た「にっぽん丸」の様子です。オーシャンクルーズには杉崎さんのお孫さんも参加しました。



青空の下、のびやかな船

り、天の川を見ながら、星座教室の始まりです。暗闇に目が慣れないせい、一つ二つしか見えなかった星も、次第に目が慣れ、大自然のプラネタリウムが目の前に広がります。アルタイル、デネブ、ベガなど、星の名前や位置を次から次へと名づけていく子どもたちに、夜空は宇宙の大きさをあらためて感じさせてくれました。子どもたちは、きつこの宇宙のように広い心を持つた人に成長するはずです。

百篇もびつくり シンドラッドが船上で二句

ふたふた船は行くもつらさなり
嵐の巻あらしめゆいゆい嵐の巻
奇の巻にっばん丸だりや舟は
奇の巻にっばん丸は直進及んで
はっばん丸の巻はのり出は
巻はしと平野を横断す
なほあめあめあめあめあめあめ
おはれあめあめあめあめあめあめ
あめあめあめあめあめあめあめ



伝言板

オーシャンクルーズに関係したお知らせは、広報紙で行います。皆さん、毎月、広報紙をよく見てくださいな。

解回式で 思い出を心につめて



短かった二泊三日でしたが、私たちは一まわり大きくなつたように思っています。船長さんのお話、海から見た小田原の様子、はくはいつも住みまわっている小田原がなんにも美しく、あんなにも素晴らしいこととびつくりしました。また船内でのイベント、わくわくしながら、貴重な体験が

はくはもう一まわり大きくなつたように思っています。船長さんのお話、海から見た小田原の様子、はくはいつも住みまわっている小田原がなんにも美しく、あんなにも素晴らしいこととびつくりしました。また船内でのイベント、わくわくしながら、貴重な体験が

未来の主役たちへ

自然の火ききや嵐しへの、新しい友人、郷土小田原への、思いなど、それぞれが心の中に宝物を見つけることができた

航海だったと思います。私も、三日間子どもたちとふれあひながら、彼らの持つ限りないエネルギー、未来への可能性を実感しました。今後とも、事業を継続していくことで、未来を一緒に育っていくと思っています。

自然の火ききや嵐しへの、新しい友人、郷土小田原への、思いなど、それぞれが心の中に宝物を見つけることができた

農林産物の即売会など 農業まつり



- 日時 11月19日(土) 10時～11月20日(日) 9時30分～11時
- 会場 田城内スポーツレクリエーション広場
- 主催 農林産物の展示・即売会、ふるさと味のコーナー、子どもらもつぎ、ポニー、米の何れも相談、米のつかみ取り、子ども遊具会、ミニ展覧、農産物イブニング、お楽しみ会
- 問い合わせ 農政課 ☎1194

第36回市民劇場 中村絃子ピアノリサイタル

- 入場料 A指定3000円 B指定2000円 C指定1000円
- 前売期 市民会館前売券、チケットセンター、おだわらセンター
- 公演日 11月27日(日) 午後7時30分開演
- 会場 市民会館大ホール



●お問い合わせ 市民会館 ☎2716

MY WIFE IS FILIPINO
妻はフィリピーナ

きらめき カレンダー 11月10日~12月9日

11月

10木 ●小田原菊花展 (小田原城址公園天守閣広場 ~15日) ㊗
●市民と市長との昼と懇談会 (19:00~ 橋中学校) ㊗

11金 ●市民編さん室資料展「小田原ゆかりの人びと」 (9:00~ ぶらっとスポット ~20日) ㊗
●在宅介護教室 (19:30~ 梅の里センター) ㊗

12土 ●北村透谷没後100年記念事業 小田原文学散歩 (9:00~ 市立図書館前) ㊗
●中央公民館よいこ作劇場 (10:00~14:00~ 公民館視聴覚室) ㊗
●尊徳記念館子供映画会 (10:00~14:00~ 尊徳記念館) ㊗
●台宿恵比寿映画会 (11:00~ 国際通り ~13日) ㊗
●郷土文化館の郷土研究講座 (13:30~ 郷土文化館) ㊗
●トレーニング講習会 (13:30~ スポーツ会館) ㊗
●まち歩きツアー・漁港~南町 (12:45~ 早川駅改札口集合) ㊗
●クレーンアップラリー'94 (9:00~ 市役所正面玄関) ㊗

13日 ●ジョギングを楽しもう (8:00~ 旧市役所跡地に集合) ㊗
●箱根湯道をたずねて (8:30~ 小田原東口集合) ㊗
●世帯間交流事業 (9:00~ 千代公民館) ㊗
●おたわらバタンク大会 (9:00~ 鶴宮運動広場) ㊗
●鶴宮マラソン大会 (9:30~ 香川川サイクリングコース) ㊗
●全日本盲人マラソン大会 (9:50~ 箱山山上発着場/周辺道路) ㊗
●きらめき国際シンポジウムIII (10:00~ 保健センター) ㊗
●こども映画会 (13:00~ かもめ図書館視聴覚ホール) ㊗
●市民文化祭参加吹奏楽研究会演奏会 (14:30~ 市民会館大ホール) ㊗
●民謡の集い (19:00~ スポーツ会館) ㊗
●おしろをつくらう (9:00~ かもめ図書館) ㊗
●点字基礎講習会 (10:00~ 社会福祉センター) ㊗

14月

15火 ●幼幼クラブ防犯検閲10周年記念式典 (10:00~ 中央公民館) ㊗
●市営住宅入居者募集受付締切日 (8:30~ 市役所7F建築課) ㊗
●録音ボランティア養成基礎講座⑩ (10:00~ 社会福祉センター) ㊗
●在宅介護教室 (13:30~ いそしぎ) ㊗
●伝統工芸フェスティバル (9:00~ 農工芸指導所 ~17日) ㊗
●市民と市長との昼と懇談会 (19:00~ 中央公民館三川分館) ㊗

16水 ●市民文化祭参加市民音楽会 (10:00~ 市民会館小ホール ~20日) ㊗

17木 ●優良産業労働者・技能者表彰式 (9:30~ 市役所7F大会議室) ㊗
●市民と市長との昼と懇談会 (19:00~ 東富小学校) ㊗

18金

19土 ●こども映画会 (13:00~ かもめ図書館視聴覚ホール) ㊗
●農業まつり (9:30~ 旧城内スレック広場 ~20日) ㊗
●郷土文化館の郷土研究講座 (13:30~ 郷土文化館) ㊗
●市民文化祭参加小田原フルハーモニー定期演奏会 (18:30~ 市民会館大ホール) ㊗
●港の朝市 (8:30~ 小田原漁港) ㊗

20日 ●ジョギングを楽しもう (8:00~ 旧市役所跡地に集合) ㊗
●世帯間交流事業 (9:00~ 高田公民館) ㊗
●こども映画会 (13:00~ 市立図書館小劇場) ㊗
●前行青少年等表彰式 (14:00~ 市役所7F大会議室) ㊗
●市民文化祭参加舞踊講演 (14:30~ 市民会館大ホール) ㊗
●トレーニング講習会 (18:00~ スポーツ会館) ㊗

21月 ●点字基礎講習会 (10:00~ 社会福祉センター) ㊗
●経営セミナー (19:00~ 小田原商工会議所大ホール) ㊗

22火 ●録音ボランティア養成基礎講座⑪ (10:00~ 社会福祉センター) ㊗

23水 ●小田原文学館開館 (14:00~ 小田原文学館・南町2-3-4) ㊗
●フォークダンス1日教室 (10:00~ 興立青少年会館) ㊗

24木 ●トレーニング講習会 (18:00~ スポーツ会館) ㊗

25金 ●年末調整説明会 (9:30~13:30~ 中央公民館ホール) ㊗

26土 ●港の朝市 (8:30~ 小田原漁港) ㊗
●市民教養大学講座 (14:00~ 中央公民館ホール) ㊗

27日 ●ジョギングを楽しもう (8:00~ 旧市役所跡地に集合) ㊗
●世帯間交流事業 (9:00~ 西大友公民館) ㊗
●市民文化祭参加茶室遊園会 (10:00~ 中央公民館2F) ㊗
●市民文化祭参加茶室遊園会 (10:00~ 松永記念館) ㊗
●としよかんにぞうきょう (10:30~ かもめ図書館) ㊗
●民謡の集い (19:00~ スポーツ会館) ㊗
●やさしい版画を作る会 (9:00~ 市立図書館) ㊗

28月 ●市営住宅入居者募集抽選会 (10:00~ 市役所7F大会議室) ㊗
●高学基礎講習会最終回 (10:00~ 社会福祉センター) ㊗

29火

30水

防災標語 避難は徒歩で持物は少なく！
服装は、活動しやすいものにしよう
——毎月第一日曜日は「地域防災の日」です

12月

1木 ●おたわら・おんなの交流会 (13:30~ 市役所7F大会議室) ㊗
●年末たずさひ専急運動 (12月まで 社会福祉協議会) ㊗

2金 ●貯蓄講演会 (13:30~ 中央公民館) ㊗

3土 ●西郷を考える泉民のつどい'94 (13:00~ 市民会館小ホール) ㊗
●人権講演会 (13:30~ ぶらっとスポット) ㊗
●港の朝市 (8:30~ 小田原漁港) ㊗

4日 ●ジョギングを楽しもう (8:00~ 旧市役所跡地に集合) ㊗
●世帯間交流事業 (9:00~ 永成公民館) ㊗
●こども映画会 (13:00~ かもめ図書館視聴覚ホール) ㊗
●やさしい版画を作る会 (9:00~ かもめ図書館) ㊗

5月

6火

7水 ●ベルリンフィルナンバーによるピアノリトコンサート (18:30~ 市民会館大ホール) ㊗

8木 ●障害者作品展 (10:00~ 市民会館 ~10日) ㊗

9金

- 問い合わせ
- 観光協会 ☎5 0 0 2
 - 市民編さん室 ☎6 5 1 0
 - 社会福祉協議会 ☎4 0 0 0
 - かもめ図書館 ☎7 8 0 0
 - 中央公民館 ☎5 3 0 0
 - 尊徳記念館 ☎2 3 8 1
 - 台宿共栄会 ☎3 2 7 4
 - 郷土文化館 ☎3 3 7 7
 - スポーツ会館 ☎2 4 6 5
 - 都市計画課 ☎1 5 7 3
 - 環境総務課 ☎1 4 7 5
 - 橋打雄雄 ☎5 7 2 7
 - 山崎賢蔵 ☎2 3 9 3
 - 社会教育課 ☎1 7 2 0
 - 市民課 ☎1 7 3 3
 - 大会事務局 ☎1 6 1 0
 - 文化交流課 ☎1 7 0 7
 - 藤原千三 ☎0 6 6 5
 - 市民図書館児童文化係 ☎1 0 5 7
 - 建築課 ☎1 5 3 3
 - 農工芸指導所 ☎4 1 6 8
 - 商工課 ☎1 5 1 5
 - 市民課 ☎1 4 8 4
 - 市商業協同組合 ☎6 6 1 7
 - 青少年課 ☎1 7 2 3
 - 市民図書館管理係 ☎1 0 5 5
 - 市民税課 ☎1 3 5 4 ~ 6
 - 女性行政室 ☎1 7 2 5
 - 市民生活課 ☎3 9 9 8
 - 行政センター ☎1 1 5 1
 - 商工会議所青年部 ☎1 8 1 1
 - 障害福祉課 ☎4 6 7
 - 日本盲人マラソン協会 ☎2 1 9 1
 - 広報広聴課 ☎1 2 6 3
 - 山屋みどり ☎1 6 6 7
 - 予防課 ☎4 2 4 4 ~ 5

秋の火災予防運動 11月9日~15日

安心の暮らしの中心 火の用心
——火災の情報はテレフォンサービスで ☎☎0119
●問い合わせ 予防課 ☎494424~5

